

世界史B，日本史B，地理B，政治・経済





物理，化学，生物 問題

はじめに，これを読みなさい。

1. この問題冊子は133ページある。ただし，ページ番号のない白紙はページ数に含まない。各科目のページ数は以下のとおりである。必要な科目を選択して解答すること。

世界史B	1ページから21ページ
日本史B	22ページから34ページ
地理B	35ページから57ページ
政治・経済	58ページから77ページ
物理	78ページから93ページ
化学	94ページから111ページ
生物	112ページから133ページ

2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか，受験票と照合して，確認すること。
3. 問題文の中で，国名，地域名，企業名については略称，通称も用いている。
4. 監督者の指示にしたがい，解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。次に「解答科目マーク欄」にマークし，「解答科目名記入欄」に解答する科目名を記入すること。マークされていない場合，または複数の科目にマークされている場合は，この時限の科目は採点対象外とする。
5. 解答は，すべて解答用紙の所定欄にマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 1つの解答欄に，2つ以上マークしないこと。
7. 解答は，必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
8. 訂正する場合は，消しゴムできれいに消し，消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は，絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 解答用紙はすべて回収するので，持ち帰らず，必ず提出すること。ただし，この問題冊子は，必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は，60分である。
12. マーク記入例

良い例	悪い例
	  

日 本 史 B

(解答番号 1～34)

〔 I 〕 次の文章を読み、設問に答えよ。

わが国で本格的に水田稲作が始まったのは、縄文時代晩期とされている。九州北部の 遺跡などに始まった水田稲作は、やがて日本全土に広がり、弥生時代前期には青森県にまで拡大した。弥生時代には農法や農具などの様々な発達も見られた。^(ア)

稲作は、人々の精神文化にも大きな影響をあたえることとなった。弥生時代の は、おもに祭祀の道具として用いられたものであるが、そこには竪杵と臼を使った米の脱穀の様子が描かれているものもある。また、宮中儀礼の新嘗祭や祈年祭なども、もとは収穫への感謝や豊作への祈願を目的とした祭祀である。能楽の源流の一つとなった古代・中世の芸能、田楽も、その名のとおり農村の農耕儀礼にルーツをもっている。

奈良時代に発令された墾田永年私財法は、初期荘園の成立を促し、各地で貴族や寺社による開拓が進められた。やがて10～11世紀には国衙から臨時雑役などを免除されて一定の地域を開発する が現れ、彼らが地域社会の開発を主導した。

鎌倉時代には、畿内・近国では も普及しはじめ、徐々に日本各地に広まっていった。また、米の品種改良も進み、早稲・晩稲に加え、中稲も作られるようになった。すでに一部の地域では水車も用いられるようになり、深耕を可能にする牛馬耕の普及も見られた。鎌倉・室町時代には、様々な肥料が開発され、これも生産力の向上に寄与した。^(ウ)^(エ)

室町時代になると、これに加え日本各地で商品作物の栽培が進み、地域の特性に応じた多様な作物が作られるようになっていった。また、それらは地域ごとに加工され商品として流通することで、人々の生活を豊かにしていった。江戸時代

になると、様々な農業技術を集成した農書も著述されるようになる。

問 1 空欄 1 に当てはまる語句として正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 1)

- A 板付 B 垂柳 C 登呂 D 唐古・鍵

問 2 空欄 2 に当てはまる語句として正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 2)

- A 銅鏡 B 埴輪 C 銅鐸 D 高杯

問 3 空欄 3 に当てはまる語句として正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 3)

- A 検田使 B 追捕使 C 本所 D 開発領主

問 4 空欄 4 に当てはまる語句として正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 4)

- A 二期作 B 二毛作 C 三期作 D 三毛作

問 5 下線部(ア)に関する説明として誤っているものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 5)

- A それまで稲は実ると根元から刈り取られていたが、弥生時代後期になると、穂先だけを刈り取るようになった。
- B それまでは石包丁や磨製石斧が使われていたが、弥生時代後期になると、鉄鎌や鉄斧も普及するようになった。
- C 弥生時代には灌漑・排水用の水路を備えた本格的な水田も現れていた。
- D 弥生時代には粃を水田に直接蒔く直播ではなく、すでに田植えも始まっていた。

問 6 下線部(イ)に関する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号6)

- A 墾田永年私財法には、位階に応じて墾田の面積の制限があった。
- B 初期荘園には、原則的に律令国家から不輸・不入の権が認められた。
- C 代表的な初期荘園には、唐招提寺領である越前国道守荘や糞置荘がある。
- D 8～9世紀に生まれた初期荘園の多くは、10世紀に寄進地系荘園として存続していく。

問 7 下線部(ウ)の当時の用途として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号7)

- A 米の脱穀
- B 麦の製粉
- C 用水の汲み上げ
- D 害鳥獣の除去

問 8 下線部(エ)の中世の肥料の説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号8)

- A 刈敷は牛馬糞や人糞を腐らせて肥料としたもので、1960年代頃まで使われた。
- B 草木灰とは、草木を焼いた灰を肥料として用いたものである。
- C 下肥とは、草葉を地中に埋めて腐らせたものである。
- D 灯油の原料である荏胡麻は、その搾りかすが油粕として肥料にも使われた。

問 9 下線部(オ)に関して、室町時代の商品作物として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号9)

- A 菜種
- B 煙草
- C 甘藷
- D 楮

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、設問に答えよ。

1651(慶安4)年、三代将軍徳川家光が死去し、徳川家綱が将軍となった。家綱は年少であったため、会津藩主で叔父の保科正之らが家綱を支えた。^(ア)幕府機構は整備され、社会は安定しつつあったが、家光死去の際には由井正雪による幕府転覆計画が発覚した。この事件の背景には、幕政に不満を持つ牢人やかぶき者の存在^(イ)があり、彼らへの対策が幕府の政治課題であった。そこで幕府は大名の の禁止を緩和したり、かぶき者の取り締まりを強化した。また1663(寛文3)年、家綱は の禁止を命じ、従者が主人個人ではなく、代々続く主人の家に奉公する主従関係を明示した。

1680(延宝8)年、五代将軍となった徳川綱吉は、大老 , その死去後は側用人 を重用して政治を主導した。綱吉政権では、御家騒動をおこした徳川氏一門の大名や不正をはたらいた代官らが処罰され、幕政の引き締めがはかられた。また、主君に対する忠、父祖に対する孝といった礼儀を重視し、その秩序によって世を治めようとした。このような考え方は、儒教に裏づけられたもので、綱吉は林鳳岡(信篤)を大学頭に任じて儒教を重視した。^(ウ) また、礼儀による秩序維持という考えは、天皇・朝廷に対する政策にも影響を与え、 や大嘗会などの朝廷儀式を再興させたり、 を増やしたりし、朝幕協調^(エ)の関係が構築された。

このようななか、江戸城中で赤穂藩主 が、朝幕関係の儀礼を担当する旗本で の に切りつけた。 は切腹となったが、翌年、旧赤穂藩家老らが を討つという赤穂事件が発生した。旧赤穂藩家老らの行為については、幕府をないがしろにする不法行為とする意見と、義にかなった行為とする意見とがあった。

問1 空欄1・2にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号10)

- A 1—御目見得 2—末期養子 B 1—末期養子 2—殉 死
C 1—殉 死 2—末期養子 D 1—末期養子 2—御目見得

問 2 空欄 3・4 にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 11)

- A 3—堀田正盛 4—間部詮房 B 3—堀田正盛 4—柳沢吉保
C 3—堀田正俊 4—柳沢吉保 D 3—堀田正俊 4—間部詮房

問 3 空欄 5・6 にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 12)

- A 5—賀茂葵祭 6—禁裏御料 B 5—庚申講 6—禁裏御料
C 5—賀茂葵祭 6—閑院宮家 D 5—庚申講 6—閑院宮家

問 4 空欄 7・8・9 にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 13)

- A 7—浅野長政 8—高 家 9—吉良義央
B 7—浅野長矩 8—武家伝奏 9—大石良雄
C 7—浅野長政 8—武家伝奏 9—大石良雄
D 7—浅野長矩 8—高 家 9—吉良義央

問 5 下線部(ア)に関連して、家綱政権に関わった幕閣として誤っているものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 14)

- A 松平信綱 B 阿部忠秋 C 酒井忠清 D 本多正純

問 6 下線部(イ)に関連して、牢人やかぶき者に関する説明として誤っているものを、次の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 15)

- A 多くの大名を改易・減封したことにより牢人が発生した。
B 主家に仕え俸禄を得る武士を牢人という。
C 旗本・御家人のかぶき者は旗本奴とも呼ばれた。
D かぶき者には町人の者もあり、彼らは町奴とも呼ばれた。

問 7 下線部(ウ)に関連して、17世紀後半から18世紀前半の思想・学問の説明として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 16)

- A 林述斎は学制改革に努め、昌平坂学問所を創設した。
- B 新井白石は『読史余論』を書き、武家政権の発展を論じた。
- C 徳川綱吉は木下順庵に学び、湯島聖堂を建てた。
- D 荻生徂徠は『政談』で幕政改革案を示し、徳川吉宗の諮問に答えた。

問 8 下線部(エ)について、大嘗会が中断されるきっかけとなった出来事として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 17)

- A 関ヶ原の戦い
- B 応仁の乱
- C 文禄の役・慶長の役
- D 島原の乱

〔Ⅲ〕 日本における産業の近代化について記した次の文章を読み、設問に答えよ。

欧米列強は産業革命に成功すると、世界市場に積極的に影響力をおよぼし、海外に植民地をひろげた。開国後の日本はこれに対応し、軍事工業の導入を試みた。さらに明治政府は官営工場の設立や鉱山の維持に努める。また、年に最初の鉄道が新橋・横浜間で開業した。官営の鉄道にくわえ、民営鉄道もあいついで創設される。海運業に関しては、当初は外国資本が進出していたが、政府の積極的な奨励策のもとで国内企業が成長し、やがて遠洋航路にも進出していく。

明治14年の政変ののち、大蔵卿となった松方正義が財政を主導し、金融制度が整備されると、会社設立や株式取引が活発になり、企業が勃興する。1890年にはの生産量がはじめて輸入量を上回るようになる。しかし、貿易全体では輸入が輸出を上回った。

日清戦争ののち、造船業や鉄鋼業の拡充がすすめられる。一方、農村では小作地の割合が上昇し、工場に出稼ぎにいく人々も増大していく。工場の労働環境は劣悪で、改善を求める運動が展開され、政府も対応を迫られることとなる。

問1 空欄1にあてはまる年号として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号18)

- A 1870 B 1872 C 1875 D 1877

問2 空欄2にあてはまる品目として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号19)

- A 石炭 B 綿糸 C 生糸 D 鉄類

問 3 下線部(ア)に関連し、幕末期の軍事工業に関する説明として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 20)

- A 長州藩により反射炉が築かれた。
- B 薩摩藩により造船所が建設された。
- C 横須賀で製鉄所が創設された。
- D 大阪の工廠で大砲が製造された。

問 4 下線部(イ)に関連し、官営工場に関する説明として正しい組み合わせを、下のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 21)

- X 富岡製糸場が建設され、フランス式による技術の導入が図られた。
 - Y 工場払い下げ概則の公布とともに、大部分の官営工場は売却された。
- | | |
|-----------|-----------|
| A X—正 Y—正 | B X—正 Y—誤 |
| C X—誤 Y—正 | D X—誤 Y—誤 |

問 5 下線部(ウ)に関連し、明治期の民営鉄道に関する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 22)

- A 民営鉄道は営業キロ数で官営を上回るようになる。
- B 日露戦争に備え、政府は主要な民営鉄道を国有化した。
- C 財閥の出資により日本鉄道会社が設立された。
- D 憲政会は鉄道拡充のため民営鉄道を保護した。

問 6 下線部(エ)に関する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 23)

- A この政変の結果、参議の江藤新平や副島種臣らが下野した。
- B 政変直後、漸次立憲政体樹立の詔が発せられた。
- C 政変ののち、開拓使官有物払い下げは中止された。
- D 政変後、政府はイギリス流の議院内閣制導入をすすめた。

問 7 下線部(オ)に関する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 24)

- A 新貨条例が公布され、円・銭・厘の硬貨がつくられた。
- B 国立銀行条例が公布され、兌換制度が確立した。
- C 日本銀行が銀行券を発行し、金本位制が確立した。
- D 不換紙幣の回収と正貨の備蓄がすすめられた。

問 8 下線部(カ)に関連し、日清戦争後の労働者に関する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 25)

- A 繊維産業の労働者は半数以上が女性だった。
- B 労働運動を抑制するため、治安維持法が制定された。
- C 高野房太郎らにより、友愛会が結成された。
- D 工場法が制定され、8時間以上の就労は禁止された。

〔IV〕 近現代の政治・経済について述べた次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。

A 1920年代からの不況を克服できないままに、1930年代になって日本は世界恐慌にまきこまれ、経済政策の失敗もあって国民生活は著しく窮乏した。また、中国における国民政府による国家統一の動きが進んだことに刺激され、日本国内では、経済的困難の打開と中国の権益確保のために、「1」といったスローガンに示されるような、大陸への積極的進出を図る動きが強まった。

日本軍は、満州事変によって中国東北部を占領して「満州国」を作り上げ、その後、2を実行した。日本の大陸への膨張政策の強まりと中国での抗日意識の高まりを背景として1937年には日中全面戦争が始まった。^(イ)戦争の拡大にともなう、経済と国民生活の統制が進み、^(ウ)言論も抑圧された。

日中戦争は、中国の抵抗と欧米諸国の中国援助のために長期化し、日本は事態打開のために戦線を拡大したが、それは中国を支援する英・米をはじめとする欧米諸国との対立を深める結果になった。日中戦争は、のちのアジア太平洋戦争(対英米戦争)の要素を内包したものであったといえる。

問1 空欄1・2にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、下のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号26)

- | | | |
|---|----------------|----------|
| A | 1—欲しがりません勝つまでは | 2—張作霖爆殺 |
| B | 1—欲しがりません勝つまでは | 2—華北分離工作 |
| C | 1—満蒙は日本の生命線 | 2—張作霖爆殺 |
| D | 1—満蒙は日本の生命線 | 2—華北分離工作 |

問 2 下線部(ア)に関して、満州事変前後の経済政策について述べた文として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 27)

- A 浜口雄幸内閣は、金解禁政策を実施した。
- B 浜口雄幸内閣は、不況克服のためにインフレ政策を実施した。
- C 犬養毅内閣は、高橋是清を大蔵大臣にすえて金輸出再禁止を実施した。
- D 犬養毅内閣は、公共事業を中心に財政支出を拡大させた。

問 3 下線部(イ)に関して述べた文として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 28)

- A 張作霖は、内戦停止と抗日を求めて蒋介石を監禁する事件を起こした。
- B 華中の一部に冀察政務委員会が成立した。
- C 西安事件をきっかけに抗日民族統一戦線が結成された。
- D 汪兆銘政権が成立し、抗日政策を推進した。

問 4 下線部(ウ)に関して述べた文として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 29)

- A 近衛文麿内閣は、国民精神総動員運動を実施した。
- B 国民精神総動員運動では、郵便貯金や国債購入が促された。
- C 消費財への物資の割当は、配給制や切符制によって統制された。
- D 近衛文麿内閣は、国体明徴声明を発した。

問 5 下線部(エ)に関して述べた文として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 30)

- A イギリス・アメリカなどからの中国への援助物資の輸送路は、「援蒋ルート」と呼ばれた。
- B 「援蒋ルート」遮断のために日本軍は南部仏印進駐を実施した。
- C 日本軍は「援蒋ルート」遮断を狙ったが、海上封鎖は行わなかった。
- D 援蒋ビルマルートの閉鎖により、仏印ルートが設定された。

B アジア太平洋戦争の敗戦により、日本本土はアメリカ合衆国を中心とする連合国によって占領され、GHQによる [3] の下におかれた。GHQは、当初、日本占領の目的は、民主化と [4] にあるとして、日本国憲法の制定をはじめとする一連の民主化政策を押し進めた。また、軍隊を解体するとともに、公職追放や軍事裁判などによって軍部と軍国主義者の社会的復活を強く抑えた。^(オ)民主化を求める国民の声にも支えられて戦後改革は進展した。

しかし、米ソ冷戦の激化にともない、GHQの占領政策の方針も、日本の経済復興を優先し、日本を [5] とするということに変化した。朝鮮戦争にともなう [6] によって日本経済は復興し、サンフランシスコ平和条約によって独立を回復したが、日米安全保障条約のもとで、^(カ)以後もアメリカの強い影響下におかれることとなった。

問 6 空欄 3・4 にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、下の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 31)

- A 3—間接統治 4—資本主義化
- B 3—間接統治 4—非軍事化
- C 3—直接軍政 4—非軍事化
- D 3—直接軍政 4—資本主義化

問 7 空欄 5・6 にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、下の A～D のうちから一つ選べ。(解答番号 32)

- A 5—経済大国 6—特需
- B 5—経済大国 6—ドッジライン
- C 5—反共の防波堤 6—特需
- D 5—反共の防波堤 6—ドッジライン

問 8 下線部(オ)について述べた文として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 33)

- A 公職追放は、政・財・官・言論界など広い範囲に及んだ。
- B 公職追放は、旧職業軍人をはじめ、戦争協力者・極端な国家主義者とされた人々に及んだ。
- C 公職追放は、朝鮮戦争の勃発を契機に次第に解除されていった。
- D 公職追放令は、日本の独立回復後も存続した。

問 9 下線部(カ)に関連した事項Ⅰ～Ⅳを古い順に並べたものとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 34)

- Ⅰ 日米防衛協力のための指針の初回決定
 - Ⅱ 日米相互防衛援助(M S A)協定の締結
 - Ⅲ 国連平和維持活動(P K O)協力法の成立
 - Ⅳ イラク復興支援特別措置法の成立
- A Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ－Ⅳ
 - B Ⅱ－Ⅰ－Ⅳ－Ⅲ
 - C Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ－Ⅳ
 - D Ⅲ－Ⅱ－Ⅳ－Ⅰ